

図書委員会視察報告 (11月7日)

県議会図書室委員会で東京都中央図書館と日本女子大学図書館を視察しました。

東京都中央図書館は個人向けの貸し出しはしておらず、市区町村図書館に協力貸出という後方支援を行っています。国内唯一の資料保全室(製本室)を持ち、劣化や損傷のある貴重な資料を修復することで、所蔵資料を文化遺産として後世に伝える役割を担っています。埼玉県立図書館も資料保存に力を入れています。都の専門的かつ先進的な手法に目を見張る一方、地道な作業現場には頭が下がる思いでした。

日本女子大図書館は2019年、建築家妹島和世氏により設計され、約90万の蔵書のすべてが開架式となっています。また、貴重書や和装本も大学の授業で学生が直接手に取り学びに役立てており、議論しながら学べるスペースと共に四方から光が差し込む開放的な空間は、図書館利用の向上に参考になるものでした。

東京都中央図書館



資料の修復に使う和紙は何種類も

日本女子大学図書館

貴重な資料である
安土桃山時代に書かれた源氏物語の
写本を見させていただきました

普段の活動から

浦和神輿渡御(高砂1丁目・高砂3丁目・岸町・神明社)



浦和おどり

赤い羽根募金活動

公民館文化祭

浦和区民まつり



まちづくりカフェ

連合埼玉
市長・町長政策懇談会大宮北特別支援学校の
空調設備に関する要望書提出

さいたま市役所の移転に伴い、
現庁舎地の活用と浦和のまちづくりを
考えるカフェが開かれ、市の職員さんと意見交換

連合埼玉からの政策要望を
をさいたま市長はじめ、各首長とともに伺いました

大宮北特別支援学校のエアコンが故障し、
PTAが応急措置として大型扇風機を購入して
いた件。早急に県へ対策を講ずるよう要望

ご希望にもお応えしています

国道463号 新浦和橋



駐停車をする車両が後を絶たないとのことで、標識をいくつか設置していただきました

第二産業道路建設促進期成同盟会
知事・議長へ要望書提出

さいたま市から南は都内、北は桶川市まで、南北の要となる交通路が早期に事業化されるよう要望

埼玉県議会議員



野本 れいこ

県政報告

Vol.11
2024. 冬

の め れ い の 通 信

埼玉県議会 9月定例会

TOPIC

9月25日から10月16日まで9月定例会が開かれ、
知事から提出された議案13件、議員から提出された議案11件を可決しました。
以下、議案だけではなく県政の重要ニュースをお伝えします。

1977年生まれ
香蘭女学校・早稲田大学政治
経済学部卒業
1男2女(20.18.16歳)の母
防災士
民主改革さいたま市議員
元政務調査員
2023年4月 さいたま市浦和
区より県議会議員トップ当選

令和5年度決算
◎約350億円の黒字

歳入(2兆2,088億)のポイント
個人県民税の増収、地方交付税の増額

歳出(2兆1,667億)のポイント
新型コロナウイルス感染症対策にかか
る経費は減少、介護保険事業費の増加

埼玉県の財政は、実質公債費比率
10.8%、将来負担比率151.9%と、
地方自治体の財政状態を判断するい
くつかの指標において
「健全」であることが示
されています。

用語の説明など詳しくはこちら▶

「埼玉県子ども・若者基本条例」
◎可決

国が定めた「子ども基本法」に則り、
議員提案でつくられたこの条例は、全
会一致で可決されました。子どもた
ちの権利を守り、彼らにとって最善の道
を考え、保護者・養育者も幸せに過ご
せる環境を整備し、社会全体で子育て
を支えていくことを目指しています。

条例を具現化するため、県でも「埼
玉県子ども・若者計画
(仮称)」がつくられ、現
在県民コメント(意見募
集)を行っています。

詳しくはこちら▶

順天堂大学病院
◎誘致断念

さいたま市緑区浦和美園に
開院予定であった順天堂大
学病院が、建設費高騰などの
理由で計画を断念することに。
順天堂大学病院から県内の
医師不足地域に医師派遣数
を段階的に増やしてもらう構
想は今後の協議次第となり、
県としても医師確保策を練り
直す必要がでてきました。

他県の取組みも参考にし、
私も医師・看護師不足の解決
方法を提案していきます。

県立高校の共学化について ◎「教育委員会が主体的に進めていく」

苦情処理委員会に寄せられた1件の申出「埼玉県立の男子高校が女子が女子であることを理由に入学を拒んでいる事」
から始まった検討。県教育委員会は、県内に12校ある別学を主体的に共学化していくという結論を出しました。一方で、
男女問わず多様な選択肢を残していくという見解も示しており、共学化に向けた具体的なスケジュールは未定です。少
子化や教育環境の活性化も考慮すると県立高校の再編は避けられませんが、将来を担う埼玉県のすべての子どもたちが、
望めば得られる教育環境を整備するべく、私も当事者から話を聞き、ご納得いただける解決策を模索しています。

の め れ い の 報 告



企画財政委員会では、補正予算案1件について質疑し、行政課題報告「窓口
収納におけるキャッシュレス化推進」について議論しました。質疑の模様はこちら▶

また、地方創生・行財政改革特別委員会では、地方財源の確保対策などについて質疑し
ました。東京一極集中の弊害は隣り合っている埼玉県にも大きな影響を与え
ています。国の政策に頼るばかりでなく、企業誘致やスタートアップ支援も含
め、県独自に税収を増やす努力をしていかなければなりません。質疑の模様はこちら▶



皆様のお声
をお聞かせ
ください!

県議会議員 野本れいこ事務所

事務所 浦和区高砂3-6-12 グローバル県庁前201

TEL 080-6029-8268 FAX 048-611-9243

Email yume.saitamakai@gmail.com



能登半島被災地視察報告 (8月26日～28日) 詳しい視察報告書はこちら▲

豪雨災害の前でしたが、女性防災士の仲間と輪島と穴水を中心に被災地の視察に伺いました。被災された当時のまま残る多くのがれきに、復興は程遠いと感じずにはいられませんでした。能登で得られた知見を埼玉でも生かせるように、平時から備えるべきことを挙げたいと思います。

避難所生活は

鳥かごの鳥と同じで
人権が奪われている状態。
プライバシーも自由もない。

自宅避難の備えを

(水と食料は最低3日分、携帯トイレ
1人1日5回分を7日分)

備蓄品の生理用品
が現実離れた枚
数であった

石川県女性センター所長

住まいが

どうなるかは大きな問題。

半壊・準半壊などの判定により
補助金の額も仮設住宅への
入居の可否も決まる。自宅の
家具転倒や家屋の倒壊で
圧迫死をすることを避ける
(家具固定サポーター登録制度
・耐震診断参照)

補助金申請手続きの
煩雑さは被災者にはしんどい
そもそも「税金に付いた食料」の
制度もある。

仮設住宅の
期限である2年後、
どうしたらいいのかわ
全く先が見通せない



石川県ボランティア協会副会長



輪島市鳳至町第一団地
仮設住宅

仮設住宅や

新しい住居でのひきこもり、
災害関連死が増えてくるのは
これから。特に男性や、助けを
求めることができない受援力の
乏しい方は要注意。日頃から
地域で顔の見える関係を
つくっておく

グレーゾーンにいる方々をいかにレッドゾーンに
行かせないよう食い止められるか、常に考えている

NPO法人レスキューストックヤード



行政・

社会福祉協議会・
NPO団体の連携が
上手くいっている穴水町は
復興が早かった。

普段から訓練等で情報共有や
関係性づくりを

本当は子供夫婦と
一緒に住みたいが、
うんと言ってくれない

由比ヶ丘団地
仮設住宅ボラ町事

家族の

トラブルが表面化して
離婚が増える。学校や介護の
社会インフラを早期に復活させ
なるべく早く日常を取り戻す
ことが大事



過去の災害時に書か
れた報告書をもっと読
んでおけばよかった

穴水町副町長



埼玉県家具固定サポーター登録制度

埼玉県では家具固定方法を無料でア
ドバイスする制度があります。

さいたま市耐震診断

さいたま市は昭和56年(1981年)5月
31日以前に建てられた木造住宅の耐
震診断を無料で行っています。(今年度は12月末まで)



埼玉県イツモ防災

防災グッズの紹介や「3つ
の自助」(①家具固定 ②3日
分以上の水・食料備蓄 ③災害用伝言サ
ービス体験)についてご案内しています。
災害用伝言サービス「171」は毎月1日と
15日に体験ができます。



南自治協力会にて防災講和を

県政報告会&意見交換会 (11月10日)

第一部は能登視察の報告を中心に、第二部では、参加された皆様方で「あなたが埼玉県知事だったらどこにお金をかける?」と題してグループワークをやっていたいただきました。

教育や給食の無償化など子育て、介護、渋滞対策や公共交通、医師・看護師確保などの意見は多数あった一方、「公営団地を整備して一人暮らしの方が住むまちをつくる」、「18歳で選挙権を得たら市議会・県議会に見学に来てもらう」など面白いアイデアもあり、私もとても勉強になりました。

当事者の目線で政治参加をしていただけるこの手法は主催者教育でも取り入れられています。引き続き様々なご意見を伺う機会を作っていきたいと思います。

あなたが埼玉県知事だったら
どこに予算をかける?



意見交換会

来年度の予算要望を知事へ



毎年8月から9月は、様々な団体から来年度の予算に関する要望を直接ヒアリングし、書面でいただいています。この夏は50団体から予算要望を受け、会派からの要望とともに10月16日に知事へ手渡しました。建設関係、医療福祉関係、土業関係、環境関係、農業畜産関係など多岐にわたる団体から現状を伺い、人手不足、円安による原材料高が大きな困難となっていることがよく伝わってきました。

会派要望でも公共交通の充実やDXを活用した教職員の多忙解消、県庁舎再整備に関してなど8分野172項目を要望しています。回答は2月定例会でいただく予定です。

次世代育成 (高校生インターン受け入れ)

今年の夏は、「政治家体験」をする男子高校生3名をインターンとして受け入れました。空き家対策や防災、中小企業支援と各々興味のある政策課題があったので、行政や団体による取組みをヒアリングし、現場を知ってもらうことに努め、日頃私がどのようにしているのか体験してもらいました。また、住民の方からの陳情を共に受けたり、社会課題を解決する団体や経済学者の先生から話を伺うなど盛沢山のプログラムを組みました。

将来議員になることを目指している高校生もいたので、大切な志をじっくり温めて欲しいと思いますし、少しでもお役に立てていれば嬉しいことです。

彼らの感想 (抜粋)

今までであやふやだった政治家のイメージがとても明るいものになった。機会がいつになるかわからないが、いつか何らかの形で政治に関わりたい。

当事者的な観点からの提案など、住民と役所の中間的な存在になっている議員だからこそできる、人々の実情に寄り添った活動があることに気付かされた。

自分の社会経験不足や、知識が自分の興味関心に偏っていて、詳しく知らないことにバイアスを持ってしまうことにも気がついた。幅広い分野で知識を集め、可能であれば直接経験することが必要だと感じた。



さいたま市役所で空き家対策についてヒアリング



地域の方からの陳情では現場を見て、直接お話を伺う大切さを伝えました
議会局の職員さんが議場見学ツアーを

環境審議会

今年度は環境審議会の委員も務めており、昨年11月と今年1月の審議会では、埼玉県環境基本計画の数値目標を見直すため、特に「温室効果ガスの排出量削減率」について学識経験者や環境、農業、経済分野に関わる団体、公募の県民の方等を交え審議しました。

今回、環境審議会に諮問されたのは、埼玉県環境基本計画での目標値を、まずは県の地球温暖化対策実行計画の目標値である、2013年度比で2030年度46%削減(国と同じ目標値)に合わせるため、2026年度に35%減と変更することについてです。

今まで埼玉県の目標は2026年度に24%以上減でしたが、その値すら大変遠い目標であったことは、ここ数年のトレンドが17%前後の横ばいであったことから感じられます。まだ、2023年度の数値は出ていませんが、これからあと2年間で今までの倍近く頑張らねばなりません。

さらに昨年11月アゼルバイジャンで開かれていたCOP29が閉幕し、国は温暖化を食い止めるため温室効果ガス排出削減の目標値を2035年に13年度比60%減とする厳しい目標を新たに打ち出し、今年2月までに国連に提出する予定です。



温室効果ガス削減における他県の取組みで参考になるようなものはないか？



ポイント制や環境学習の取組み、大規模補助金制度などあるが、埼玉県は事業者については「目標設定型排出量取引制度」(事業所ごとに定められた削減目標を達成するよう、事業所間で削減量の取引を行う制度)も導入している。



企業部門も大切だが、家庭部門の割合も大きい。全ての県民が削減していくという意識を持ってもらわなければ難しい目標であるので健康マイレージ等のアプリを参考に、1日ごとに削減量が目に見えるようなアプリの開発について検討してはいかがか？



県が作成しているSDGsのアプリ(エスキューブ)で、環境に関する項目として「エコライフDAY & WEEK」という取組みを紹介している。アプリの普及も含めて、多くの県民の気候変動に対する理解をすすめるため努力していく。

エスキューブのアプリはこちら▶



普段の活動から

県庁オープンデー



本物の投票箱を使い、模擬選挙を実施しています

社会福祉協議会で福祉体験ボランティア



高砂小4年生の子どもたちに、白杖と車いす体験のお手伝いを

「親亡き後」について勉強会



後見人制度についてなど弁護士の先生からご講義を

木崎小学校150周年記念式典



ボーイスカウト埼玉県連盟



救急救命講習



十二日まちパトロール



ごみゼロ運動



部活動の地域移行実証事業についての地域ミーティング



県議会議員 野本れいこ事務所

皆様のお声をお聞かせください！
事務所 浦和区高砂3-6-12 グローバル県庁前201
TEL 080-6029-8268 FAX 048-611-9243
Email yume.saitamakai@gmail.com

HP



Instagram



facebook



X



埼玉県議会議員



野本れいこ

県政報告

Vol.12
2025.新春

のめい通信

2025年も全力で
埼玉県の「安心・安全」を
追求してまいります

戦後80年という節目の2025年が幕を開けました。今年の干支であるへびは脱皮を繰り返して成長していくそうですが、私も年女として精進して参りたいと思います。まずは**3月の予算委員会に初登板**する予定です。県民目線を大切に埼玉県のお財布をチェックしていきます。

県として今年的一大イベントは、**5月に秩父で行われる植樹祭**です。本県の林業を改めて国内外にアピールし、経済と環境保全の難しいバランスを再考するいいチャンスになることを私も期待しています。

また、夏にはさいたま新都心に「**渋沢MIX**」が開設されます。創業支援から企業間の交流による新たな事業誕生まで幅広いビジネスチャンスが生まれることを狙っています。令和8年度に鶴ヶ島市にオープンするロボティクスセンターと共に、本県の経済発展の中核となっていくと思われます。

一方、課題も山積しています。順天堂大学病院の誘致がなくなったことで、人口の割に全国一少ない本県の**医師確保**をどのように進めるのか。東京湾北部地震に備え、数々の被災地から学んだことを本県の**防災力向上**に生かすことができているのか。圧倒的な財政力のある東京都と隣り合っていることで、賃金の高い**都へ人材が流出**することや、都の手厚い子育て環境と同等のサービスを求められても「**ない袖は振れない**」現状に、どのように向き合っていくのか。**物価高**は続き、賃金上昇が望まれるなか、**円滑な価格転嫁**を後押しし、**人手不足**に頭を悩ます**中小企業を支援**するため何ができるのか。不安定な世界情勢に負けない**食料安全保障**をどう築いていくのか等々。

また、**県庁舎再整備**も大きな問題です。今年度中に場所について方向性ができるとされていますが、浦和の歴史を鑑みても現在地での建て替えを強く求めていると思っています。

本年はもう一度埼玉県の「安心・安全」を立て直し、県民の皆様のご意見を県政に反映させ、「いつでも再チャレンジできる社会」の構築を目指し、実りが生まれるよう全力で行動していきます。



元旦 神明社にて福だるまを配らせていただきました

本年が皆様にとって
良い年となりますことを
心よりお祈り申し上げます

埼玉県議会 12月定例会 **TOPIC**① ジェンダー視点による
避難所開設・運営マニュアルを県が作成

全国で初めて埼玉県がジェンダーに配慮した避難所運営マニュアルを作成しました。考え方として、誰もが安全・安心な生活空間の確保を目指し、リーダーには男女両方を配置すること、特定の性別や立場の人に役割が偏らないようにすること等が掲げられています。具体的な避難所マニュアルのチェックリストやレイアウト例を記載し、今年度中に各市町村の避難所マニュアルを県の考え方に沿って改定してもらうようお願いをしています。

昨年2月定例会の一般質問で行った質問が実現しました！

② 県の防災拠点校の
空調設備を前倒して完備へ

能登半島地震でも避難所となった学校体育館。埼玉県でも防災拠点校となる22校の県立高校体育館の空調設備を令和7年度中に前倒して完備することとしました。

お近くの拠点校がどこになるのか是非チェックしてみてください。



詳しくはこちら▶

③ 埼玉県警への警察官が
175人増員予定(令和7年度)

埼玉県は全国一警察官一人当たりの負担人口が多いということ、「闇バイト」による身近な犯罪の増加やサイバー空間の対処能力強化の必要性などから警察官の増員を議会から国へ要望をしていました。

警察官の定数は政令で決まっており、令和7年度の国の予算案に本県の警察官が175人増員されることが盛り込まれました。

県が力を入れている **DX** (デジタルトランスフォーメーション) とは一体何？

昨年11月に県が行った県民満足度調査(5,000人対象、有効回答率51.4%)においてDXについて「全く知らない」「あまり知らない」と答えた方の割合は85.4%でした。聞いたことはあっても実際に私達の生活がDXの活用によりどう変わるのか、どんなメリットがあるのかまで伝えできていないと感じました。

私が所属する企画財政委員会はDXについて所管していますので、今号では「のめりいの報告」と合わせてDXがどんな変化をもたらしているのか現場の声を聞いてきました。

そもそもDXとは、「デジタルの力を使って仕事や生活を新しい形に変化させること」で、社会に新しい価値を生み出していくことが目的です。

企画財政委員会

パスポート申請手数料が令和7年3月から改定され、オンライン申請の方が安く楽になります。(オンライン申請はマイナンバーカードを持っていることが前提)

	現在	R7.3~		パスポートセンターに行く回数
	手数料	手数料	戸籍謄本	
オンライン		1,900円	不要	1回(受取時のみ)
紙	2,000円	2,300円	要	2回(申請時と受取時)

委員会での
詳しい質疑は
こちら▶

県民の利便性向上についてもっと周知すべき。



地方創生・行財政改革特別委員会

県庁内部でもDXが仕事のプロセスを変えています。

ペーパーレス化

- コピー使用料削減
- リモート会議による旅費削減

R5年度

→ 約4.7億円 節約

生成AIで議事録作成・RPA*

→ 11,833時間 削減

※RPA……データ入力を自動入力・自動集計し、例えば勤怠管理を自動的に給与計算に反映させることが可能

生み出した時間は
県民サービス
向上へ委員会での
詳しい質疑は
こちら▶

DXの最終段階である新たな価値やサービスの形が県民にもっとイメージできるようにすべき。



現場でどのようにDXが取り入れられているのかお伝えします。

企業にDX

● 埼玉県産業振興公社(1月14日)

埼玉県が100%出資している埼玉県産業振興公社は、特に中小企業の創業支援から人材育成、販路拡大などの経営課題の解決、新技術開発の手伝いまで幅広く企業のサポートをしています。今回は、最先端のDX導入支援の現状について伺ってきました。



DX導入支援は3タイプ(それぞれ相談員が常駐し、きめ細かいサポートをしています)

オーダーメイド型

1年かけて15回面談を行いながら、経営分析をし「DX戦略」を立て、業務・組織変革まで行う

マッチング型

販売管理や勤怠管理など解決したい課題に対してデジタル技術を提供できる企業から提案を受ける

商業型

キャッシュレス決済やネット販売などの活用を支援する

なかでも、埼玉県産業振興公社に登録している全国約320社のIT企業の中から、解決手段の提案を受けマッチングまでさせる「マッチング型」の支援を行っているのは全国でも埼玉県だけとのこと。相談を相談で終わらせない、解決までもっていく点は、公社が持つ支援メニューの豊富さ、多様さに因るところが大きいと感じました。実際、デジタル技術での解決だけではなく、人材紹介による解決のパターンもあり、人手不足、労働生産性を上げたいといった企業が抱える悩みに対して最適な解決策を提示してくれます。



そして、これらのサポートはすべて無料！ 埼玉県や市・国の補助金活用術も教えてください。

補助金メニューについてはこちら▶



企画財政委員会視察 やまぐちDX推進拠点Y-BASE(11月18日)

山口県内の企業や自治体を対象として、事業のDX化をすすめるための相談から試行、課題解決まで伴走支援をしてくれる施設です。こちらの特徴は、AI等の最先端デジタル技術を試してDXでの省力化を体感できること。



センサーで映し出された人の感情まで分析をしています

どんな業界・業態も人手不足や紙からの脱却という課題はあり、全ての事業者にDXを推進する余地がある

学校にDX

● 県立高校入試 電子出願導入

今年度の県立高校入試から全ての学校が電子出願となります。

家庭
学校

出願:いつでも可

手数料:証紙は廃止→クレジット払い等へ

生徒情報の入力作業がなくなる

● 生徒の記録を統一フォーマットへ

県立高校全てに校務支援システムを導入し、生徒の出席、健康の記録、成績などを統一フォーマットで保存できるようになりました。全校共通のシステムがあることで先生方の異動後の負担が減っています。学籍記録は20年保存、学習の記録は5年保存。

● 事務作業のペーパーレス化

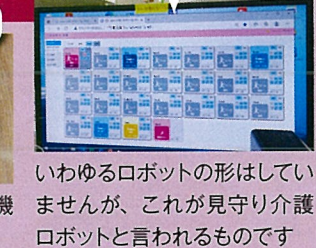
全県職員も使っているペーパーレス支援ソフトを学校にも適用し、今まで紙に印鑑をもらっていた文化を電子化することで、時間短縮が図られました。

福祉にDX (障害者施設や福祉施設)

● 見守り支援システム導入

ベッドのマットレスの下にセンサーマットを敷くことで、一人一人の心拍数が表示され、寝ているか起き上がっているか、何時に離床したかまでパソコンの画面上で確認できる見守り支援システムの導入により、職員さんの負担を軽減しています。

特別養護老人ホーム



いわゆるロボットの形はしていませんが、これが見守り介護ロボットと言われるものです

DXは、事務作業の時間を減らし、その人の本来の仕事(例えばモノづくり、教育、人と接する、ケアする等)に集中する時間を創り出すという大きな役割を果たしています。生み出された時間で、新しい事業やアイデアも生まれてくるのではないのでしょうか。

